

60本の桜(神代曙)の苗木を植栽しました！

11月26日(土)に、60本の桜(神代曙)の苗木を、地元区を中心に、小さいお子さんからご高齢の方まで、約80名の皆様のご参加により植栽しました。当日の植栽は急斜面での作業となった上、数日前の降雪で足場が悪く、怪我等の心配もしていましたが、さすが地元区の方々、無事に植栽を終えることができました。



また、植栽までの過程では、鹿による食害対策の防護柵作成や、人力による現地までの資材運搬など、地元区から、多くの方の協力により、様々な課題を解決してきました。できることを、できる方が、役割分担をして主体的に行動していく、そんな協働の力が結集して、初めて実現できた桜の植栽でした。今年度植えた桜も、皆さんで温かく見守ってくださいね。



講座「戦国の山城 光城山の見方・歩き方 (現地編)」を開催しました！

「歴史・文化分科会」では、座学編(VOL.3参照)に引き続き、山城研究家の奥野氏を講師として、現地編を開催しました。座学編では、光城をめぐる歴史を中心に学びましたが、現地編では、現在も残る遺構について、実際に山に登り、目で見て学びました。光城山は、現在もはっきりと遺構が残る珍しい山城であるとのこと。過去の歴史を知る手がかりとなるこの遺産を、大切に守っていきたいですね。



↑
← 百聞は一見に如かず。講師の解説に、参加者の皆さんも納得！

「動・植物分科会」では、光城山に生息する樹木からいくつかを選定し、樹名プレートを設置しています。プレートには、樹木の写真とミニ知識を掲載しています。光城山に生息する樹木について知識を深めていただき、周辺の自然環境に関心をもつキッカケにしたいと思います。

動・植物分科会では、樹名プレートを設置しています。

ありがとう
ございました



桜の植栽に向けた準備作業等で、登山者の皆さまには、大変ご不便・ご迷惑をおかけいたしました。皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。

御礼

登山口から山頂まで20種類ほど。北回りコースにも10種類ほど設置しています。



↑
← プロジェクトで設置した樹名プレート